



7月

1	火 赤口	16	水 先負
2	水 先勝	17	木 仏滅
3	木 友引	18	金 大安
4	金 先負	19	土 赤口
5	土 仏滅	20	日 先勝
6	日 大安	21	月 友引
7	月 赤口	22	火 先負
8	火 先勝	23	水 仏滅
9	水 友引	24	木 大安
10	木 先負	25	金 赤口
11	金 仏滅	26	土 先勝
12	土 大安	27	日 友引
13	日 赤口	28	月 先負
14	月 先勝	29	火 仏滅
15	火 友引	30	水 大安
		31	木 赤口

8月

1	金 先勝	16	土 仏滅
2	土 友引	17	日 大安
3	日 先負	18	月 赤口
4	月 仏滅	19	火 先勝
5	火 大安	20	水 友引
6	水 赤口	21	木 先負
7	木 先勝	22	金 仏滅
8	金 友引	23	土 先勝
9	土 先負	24	日 友引
10	日 仏滅	25	月 先負
11	月 大安	26	火 仏滅
12	火 赤口	27	水 大安
13	水 先勝	28	木 赤口
14	木 友引	29	金 先勝
15	金 先負	30	土 友引
		31	日 先負

9月

1	月 仏滅	16	火 先勝
2	火 大安	17	水 友引
3	水 赤口	18	木 先負
4	木 先勝	19	金 仏滅
5	金 友引	20	土 大安
6	土 先負	21	日 赤口
7	日 仏滅	22	月 友引
8	月 大安	23	火 先負
9	火 赤口	24	水 仏滅
10	水 先勝	25	木 大安
11	木 友引	26	金 赤口
12	金 先負	27	土 先勝
13	土 仏滅	28	日 友引
14	日 大安	29	月 先負
15	月 赤口	30	火 仏滅

卒寿のヘルパーさん

代表取締役社長 出口明美



謝です。

さわやかからいふのヘルパーさんで6月にめでたく九十歳を迎えられたヘルパーさんがいます。土本順子(つちもと・のりこ)さんです。今も現役で視覚障害者の方のケアに行ってもらっています。今回はそんなバイタリティ溢れる土本さんにお話しを伺いました。名古屋生まれの名古屋育ち。6歳の6月からお琴を習い、学業を終え花嫁修業をして見合い結婚。二人のお子さんに恵まれまして。ここまでは平凡な専業主婦ですね。

そんな子育て中でも、県政、市、物価、NTTなどのモニターや、県、市、区役所から依頼されたボランティアもしていたそうです。りんご農家でホームステイも経験しましたね。田中角栄、日本列島改造論の農村と都市の交流事業の一環で、町民の皆さんと交流したのは楽しかったです。選んでくださった職員さんに感謝です。その他にも東海テレビ「さわやか奥さんフライデー」の番組に出て自転車こぎなどの競技で優勝したこともありましてよ。賞金に九州旅行を頂きました。楽しい思い出も作れました。出演依頼してくれた大手スーパーの店長さんに感

謝です。

平成二年広報なごやで「第一回名古屋市、女性海外派遣要員募集」を見つけました。これは国際感覚を身につけた幅広い活動ができる女性指導者の養成を目的としたものでした。アメリカに行ける事と好きな英語も生かされるかなと、ダメもとで小論文と色々な書類を揃え申し込んだのが締め切り一日前。それがなんと二次審査で十人に選ばれ「名古屋市女性海外派遣団」の一員として二週間のアメリカ研修旅行に行くことになったのです。ニューヨークではメルク社の企業内保

育、ロサンゼルスでは市役所、ワシントンではアメリカ労働省、サンフランシスコではキャリアアクションセンターなどに視察に行きました。勉強、勉強の研修旅行でしたが、素晴らしい体験をさせて頂き、私の最高の財産になりましたね。本当に感謝です。さわやかからいふにお世話になったのは七十八歳の時です。以前から他の事業所で視覚障害者のガイド(同行援護従事者)をしていました。すでにさわやかからいふのガイドをしていた渡辺さんに誘われたからです。一度はお断りしたのですが縁あって、こんなに長く活動させて頂いています。感謝、感謝です。と笑うのです。

マンシヨン経営をしていて経済的にも何不自由ない土本さんに、今でもヘルパーを続けている理由は何ですか?と尋ねると、皆様から頂いた御恩を忘れず一

日でも長く誰かのお役に立つ事ができたらと思っていますのですよ。と言われました。さわやかからいふの仲間になって十二年、真面目で実直、謙虚でおまけに記憶力は抜群。私の記憶では病気で突然ケアを休んだ事やミスも一度もないです。数年前に訪問介護では事務簡素化のため指示や報告などIT化しました。すべてスマホでするもので、ガラケーを使っていた人の中にはスマホを覚えるのを躊躇され辞める人もいました。そんな中、土本さんは最高齢でありながらスマホ教室に何回も通い、ものの見事に使いこなしています。歳だからとあきらめずチャレンジする姿勢は尊敬します。一日でも長く元気でヘルパーを続けて下さいよ。私たちはあなたの背中を追いかけるから。土本さん、あなたに出会えて感謝、感謝です!

問わず語り

く伝道ポスターの言葉からく

(43)

福岡県豊前市

林河山 明泉寺住職 林川英昭

「問わず語り」とは、だれにも問われることなく自らが話することです。お寺の門前には伝道掲示板があり皆さんにメッセージを発信しています。少し足を止めてその言葉を自分なりに味わってみませんか。

「あなたに影があるなら、

それは光が当たっている証拠」

(レディー・ガガ)

梅雨の季節になりました。じめじめして嫌な季節ではありますが、雨がないと人間も植物も生きていきません。世の中に無駄なものはないのです。

今回初めて外国の方の言葉を使うことにしました。今回は初めて外国の方の言葉を

人間はスポットライトを

浴びること(有名になる、名誉ある地位に就く等)にとっても満足感を覚える生き物です。ほかの生き物にはない特徴です。しかし、人間は欲がありますから一度でもいいからスポットライトを浴びたいと思うのです。が、実際にはそうはいきません。逆に背伸びしすぎて人生で大きな失敗をする人もいるかと思えます。そんな時、人間へこみますよね。そして、周囲の人たちはそのことになかなか気づいてくれません。

ガガさんはたぶんスポーツトライトを浴び続けた方です。でも光が当たらない方々のことをよくわかって

いるそんな言葉です。プロ野球の南海ホークスなどで活躍した野村克也さん(故人)が「王や長嶋はひまわり、おれは月見草」とよく言っていたのを思い出します。巨人軍で活躍した長嶋茂雄さんが先日亡く

なりましたが、確かに長嶋さんには華がありました。それと比較してパリーグの南海にいた野村さんは地味だったのでそうおっしゃったのかと推測します。しかし、私から見れば野村さんのような名捕手がいて長嶋さんや王さんが引き立ったのだらうと思えます。それぞれに大切な存在だったのです。

ガガさんは、「影がある」ということは、光がないと影はできない」といいます。人間のいいところがあつてこそ、欠点もあるし、失敗もするということでしょうか。最初にも言いましたが、この世にあるもので不要なものなど何もありません。みなそれぞれが世の中の構成員です。何らかの役に立っている、光り輝く存在なのです。

仏教ではさらに掘り下げ、仏教の教えを聞き(これを宗教上の光が私にあた

ることを言います)、それによつて私という人間が何者かを知ること、自分の与えられた役割を知り、また、欠点(煩惱があること)を知り、欠点(煩惱)を抱えながら、それと上手につきあうことで、人間として生きていかねばならないと説きます。それこそが人間が仏になる道なのです。

私という人間には光も影もあり両方を含めて人間、私であるのです。時としてスポットライトを浴びて有名になることがあるかもしれませんが、天狗になるとなく、影とともに人生を歩みたいものです。



医療は危機にたたされているのか？

―地域医療体制を考える―

J A愛知厚生連海南病院 名誉院長 山本直人

極寒の冬を堪え忍び、やっと春の桜を楽しむ季節が訪れたと思つたのもつかの間、梅雨を迎える前に、はやくも夏日が記録されるこの頃、年を経るにつけ日本の四季は、春、秋が極端に短く、二季に移行するのではと感じざるを得ない想いです。この原稿執筆時点では、まだ6月初旬にもかかわらず、熱中症に留意！とメディアがしきりに訴えて報道しておりますが、体調管理の難しい中、くれぐれも皆さまにおかれましては、ご自愛いただきたいと想います。今年も昨年同様、梅雨があれば酷暑が予想されるの

ではないでしょうか。さて、皆さまもご覧になった方が沢山みえるかと想いますが、6月の最初の週には、NHKの番組が総力取材“どう守る医療の未来―”一挙放送！と題して、NHKスペシャル、クローズアップ現代、E-TV特集、新プロジェクトXと立て続けに放送がなされました。医療のカタチが変わりゆくなかで、私たち医療者は、この約20年間で医療危機を何度かむかえ、その都度、医療界や関係機関と連携し乗り越えてきました。最初は2006年頃、小松秀樹医師が書籍として「医療崩

壊―立ち去り型サボタージュとはなにか」を出版され大きな話題ともなりました。このとき、日本の医療界は、医療費抑制と過度の医療安全要求にさらされ、疲弊した医師たちが病院から立ち去り、多くの病院で機能を維持することが困難となり、まさに医療崩壊を大変危惧した思い出があります。その次は皆さんもよくご存じの新型コロナウイルス感染症によるパンデミックであります。日本全体に多大な影響を及ぼし、2019年から数年間はまさに闘いの日々でしたが、いまだ多少の制限はあるものの落ち着きつつある現状かと考えます。

さて今年度にはいり、医療の現場で様々な苦勞をいられ、なかには病院を閉鎖する事態まであらわれることがあり、NHKも総力取材にてこの問題を皆さんに知っていただきたいと考えられたことと思います。実際、番組をご覧になった方は医療界がこれほどまでに深刻な状況におかれていることに驚かれた方々も多いのではないのでしょうか。このことが、三度目の医療危機（NHKの番組では、医療崩壊ならぬ「医療限界社会」という表現をしています）にならぬよう私たちもしっかりと対応をしてゆかねばと考える次第です。

なぜ、今現場の若干の混乱と、一部の医療機関の閉鎖までおいこまれる状況なのでしょう。これには、様々の要因が複雑に関連しているかと思いますが、根底には、医師の働き方改革が2024年4月より施行されたこと（一般の企業では2019年より順次施行されていますが、医療は特別な事情もありますので猶予期間が設けられ、また特別な水準も設定されていますが、医師の業務に費やす時間には大きな制限が設けられました。それは医師の健康を守り、安全な医療を提供をするうえで大切なことですが、医師不足でのなかでは、病院にとって相対的にマンパワーの不足となり得ますね）、近年の物価高騰は病院でも同じように多大な影響を受け、診療報酬という収入のなかでは経営がまかないきれないところに各病院が頭を痛めながらもやりくりしているのが現状ではないのでしょうか。しかしながら、やはり何か対策を講じませんと維持できない医療提供体制となり、地域医療を守ることが困難になってくるのが危惧されます。NHKでは、問題提起と現状を知っていただき皆さんとともに考えましようというスタンスで報道をなされたことは、ある意味有意義なことと感じました。以下、NHKからの番組紹介を引用させていただきます（番組ごとに簡単なコメントがつけられています。一

【命を救うために日々奮闘



愛すべき動物たち

(後編)

最高経営責任者 白川秀二

前回は、愛犬ククリの誕生からお別れまで、そしてククリとお別れした後に登場した地域ネコのミケ、さらには、ミケの後に登場した眼光鋭い野良ネコのハチについて書いたところで紙面が一杯になりました。今回はその続きを書かせていただきます。



ハチを初めて見かけたのは、我が家より少し坂を上った辺りの場所でした。縄張りがその近辺だったのでしょう。しかし、ミケが我が家に入出入りするのを見

ていたようなのです。あるとき我が家の敷地に入ってきたので、ミケのときと同



じように庭に餌を置いてみました。しかしすぐには近づいてきません。まさに警戒心の塊、いくら空腹であつてもその警戒を解くことはないようでした。そんなことが何回か続いたあ

と、ついに餌を口にしました。美味しく食べるというよりはいつでも逃げ出せるようにささと食べる、そんな食べ方でした。しばらく訪れないこともありま

す。久し振りに来たと思つたら、喉に傷があり血を流して



していることもありました。激しい戦闘があつたのでしょう。ミケがいない時間を見計らつて我が家に来るようですが、たまにミケと鉢合わせると物凄い勢いで威嚇をします。

こんな野生味あふれるハチは、徐々に私と目を合わせるようになり、徐々に滞在時間も長くなつてはきましたが、やはりそこまで。ミケとは対照的に、絶対に家の中に入ることはなく、身体を人に委ねることもありません。最後の一線は絶対に越えないという、気迫のような、ある意味野生の神々しさのようなものを感じてしまうのです。ミケはミケ、ハチはハチ、どちらが良い悪いではなく、どちらも今の日本社会を映し出す鏡のように思えてきたのです。さて、ここからが本題、白川節をお聞きください。

ミケはいわゆる今の日本社会の象徴なのではないでしょうか。人から愛されることを知っていて、その愛を受け入れることで、生きていくのに困らない生活を送ることができるよう。少しの勇気は必要だったかもしれませんが。しかし、その勇気さえ出せば、その先には恵まれた環境が待っていて、特に厳しい争いをしていなくても生きていくことができるのです。しかしハチは違います。自分の縄張りを守るため時には血を流し、命を繋ぐためには人の力も借りますが、だからと

いつて人を信じ切ることは
しません。常に自分だけを
信じて警戒を怠ることはな
いのです。こんなハチの姿
に、私は、今の日本人が思
い出さねばならない何かを
見たような気がしたので

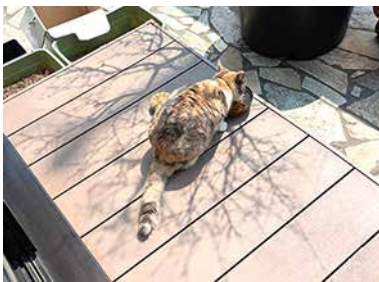


す。これまでハチにコミュ
ニケーションを試みると
「シャー！」と威嚇する
反応しか返ってきませんで
した。ところが最近になっ
て驚くことにハチは
「ミャー♥」と甘えるよう
な声で鳴き、家族がそれを
聞いて少しうれしい気持ち
になりました。

今の日本は本当に恵まれ

ています。環境が整い過ぎ
ています。いわば補助と支
援だらけの国、それが日本
なのではないでしょうか。
何故こんなことを言い出し
たかという、私にはペ
ルー出身の友人とイラン出
身の友人がいるのですが、
彼らと話すとき我が身が引き
締まるのです。どちらも今
では日本国籍を取得し、流
ちような日本語を使い、性
格も温和で日本社会に溶け
込んでいます。しかしそれ
ぞれの母国は治安も悪く、
公衆衛生の水準も低く、生
きていくにはかなり厳しい
環境だったようです。そん
な彼らが憧れの国、日本に
来たものの、文化の違い、
言葉の違い、差別などに苦
しみ抜いて、努力に努力を
重ねて今に至っています。
そんな彼らが言う「日本は
恵まれすぎ」という言葉に
は、極めて重いものを感じ
ざるを得ません。

そうした目で今の日本の
政策を見ると、幾つもおか
しなものがまかり通ってい
ます。例えばこども食堂
です。貧しい、食事に困っ
ている子どもに食事を与え
る。その精神を否定するも
のではありません。しかし、
食糧を集め、それを地域の
子どもだけでなく大人にも
振る舞う、これを税金で支
援する、これが正しい政策
でしょうか。大切なのは、
そうした貧困層が生まれな
いようにすること、それ
でも生じてしまった、子ど
も食堂に辿り着けない真の
貧困層をどう把握し支援す



るか、なのではないでしょ
うか。

少子化対策にも疑問を感
じます。これまで一体何兆
円を少子化対策につぎ込ん
できたのでしょうか。それ
でも毎年の出生数は減る一
方です。これが活きた税金
の使い道でしょうか？ 婚
活、児童手当、給食費補助、
医療費補助、などなど、全
てを否定するつもりは毛頭
ありませんが、そもそもが
間違っている気がします。
本当に人口を増やしたかつ
たら、未来に対して希望が
持てるようにすべきです。
明るい未来が待っているな
ら、皆さん結婚して子ども
を作ると思うのです。しか
しそれが難しいなら、人口
が減っていくことを前提と
して、いかに賢く縮むか、
そこに税金を使っていくべ
きではないでしょうか。

動物の話がいつの間にか政
策の話になってしまいまし

た。イギリスでは、低成長、
財政難を経験した結果、税
金で人々を支えるのは最低
限の水準にとどめ、あとは
自己責任で生きる社会に
なっているそうです。まさ
にハチの生き方です。もし
て実は弊社顧問の黒田太郎
県議会議員のホームページ
を見ると、「大切なのは自
助、しかし個人の力には限
界があるので共助が大切、
自助・共助を後押しするの
が公助」と書かれています。
イギリスの考えに似ていま
すが、日本の現職の政治家
で、このことを公言して選
挙に臨むのは、本当に大変
なことではないでしょう
か。黒田県議の顔がハチに
見えてきました。間もなく
参議院議員選挙です。私た
ち一人一人がしっかりと考
えて、投票所に向かいたい
ものです。

デイサービス

まほろば稲西



運動会



5月は春の大運動会を開催しましたが、熱い戦いが繰り広げられました。引き分けとなりました。「白が勝つと思ったのに!」「赤も頑張ってたよね」と譲りませんでしたが、両チーム笑顔で運動会を終えることができました。種目は4つ『紅白ロープ送り』『浮き輪送り』『玉入れ』『かぶつて叩いてジャンケンポン!』を行いました。最初のロープ送りは赤白のテープを巻い

たトイレットペーパーの芯に紐を通し隣へ送る競技です。チームワークが重要な競技となりました。浮き輪送りでは、ボール対シャチの浮き輪で勝負!シャチの方が持ちやすかったようで、シャチチームが勝利をつかみました。玉入れでは1分で何個入れることができるかで勝負!ところがみなさんすべて入れてしまった為、2回戦3回戦では競技時間を半分ずつ減らして勝負しました。最後はスタッフ参加の「かぶつて叩いてジャンケンポン!」で



す。スタッフがじゃんけんすると利用者さんが勝った方にハンマー、負けた方に洗面器をスタッフに届けるのでスタッフはひやひやです。優しい利用者さんばかりなので、洗面器の方が先に届くという奇跡が起こりました。スタッフ一同笑顔で感謝の気持ちでいっぱいです。

お花摘み



3月にはお花摘みゲームをして春を満喫しようと言うことになりました。摘むのは『桜』。色紙で作った桜

の花びらを床に散りばめ、それを直径30cmほどの輪っかを投げて摘み取ります。一番多く取れた方は20枚以上の桜を摘むことができます。見ているみなさんから大きな歓声が上がりました。



バラの花



まほろば稲西の庭に咲く大きなサイズのバラの花を摘んで飾りました。利用者さんには毎年の恒例でこの時期のお楽しみになっています。

す。窓から見ていたサイズより実物が大きかったようで、「こんなに大きいのか!」と驚いていました。花瓶に生けて飾るだけでいい香りが漂ってきます。ご夫婦の利用者さんに「奥様にこんなバラを贈ったことはありますか?」と尋ねたら、「ないけど、孫たちが誕生日にくれたよ」と素敵なエピソードを聞くことができました。お花を頂くのは嬉しいです。優しい心になります。



お米の値段を下げるには！



皆さまこんにちは。さわやからいふ顧問、愛知県議会議員の黒田太郎です。私たちの生活で今困っていることといえば、物価高ですね。特にそれを象徴するのがお米ではないでしょうか。去年辺りから価格が急騰し、私たちの生活を圧迫しています。政府は備蓄米を放出することで、なんとか安いお米を提供しようとしています。何もしないよりははるかに良いですが、私はこの政策は一時しのぎに過ぎないと考えます。い

通、何かあったときに国民が困らないために備蓄しているものですから、今大災害が起きたらどうするか？と考えると少し恐ろしくなります。

では、お米の値段を下げるにはどうすれば良いのでしょうか。答えは単純で、①お米の生産量を増やす、②お米を作るのにかかる経費を減らす、ということになります。この二つのうち、どちらかないし両方を行うことで、お米の値段を下げるができます。ですから、一時的に備蓄米の放出などで値段を下げたうえで、本質的には、①と②で

お米の値段を下げる、それを政策で後押しすべきだと考えます。

では、お米の供給量をすぐに増やせるでしょうか。今のようにお米の値段が上がり、それなら採算が取れるからと、お米作りに前向きになる農家が現れる可能性があります。しかし日本は、長い間お米の生産量を減らす減反政策を続けてきたので、そうそう簡単に生産量は増やせないのかもしれません。そうするとお米を作るときの経費を減らすことができるかどうか

が重要になってきます。実は、乾田直播という、畑状の田んぼに直接種をまき、稲がある程度育ったところで田んぼに水を張る稲の栽培方法があります。これによれば、苗を作らなくて済みますし、田んぼに張る水の量も節約できるので、経費が節減できるので、もちろん、長所だけではなく短所もあり、バラ色の栽培技術ではないのですが、なんと、愛知県の農業試験場が開発した技術により、短所を極力克服しながら長所を活かせる可能性があると言われているのです。

黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月 生まれ
一九九〇年四月 日本銀行入行
二〇〇二年七月 大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月 愛知県議会議員（千種区選挙区）



黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月 生まれ
一九九〇年四月 日本銀行入行
二〇〇二年七月 大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月 愛知県議会議員（千種区選挙区）

私は、6月の愛知県議会本会議でこのことを取り上げました。つまり、お米の値段を下げるため、米作りの経費節減をするのに、愛知発の技術が活かせるのではないか。活かせるのであれば、それをもっと普及させるべきではないか、という考えを述べました。これ

暮らしのはなし

お米は大切だよ

さわやからいふ通信編集

加藤裕之

この原稿を書いているのは

梅雨入した6月中旬です。と

ころが梅雨入りすると晴れの
日が続きます。これもいつも
のこと。梅雨の季節の風物詩
といえば田植えですよ。今

問題となってお米を作り

始める時期です。このお米問

題を語るにはあまりにも範囲

が広く表に見えない部分があ

るので私には語ることができ

ません。そもその問題は昨

年夏くらいから米が足りない

米がない米が高いということ

でした。これについては19

70年代から始まった減反政

策により農家が減り収穫量も

減った結果が根本ではないか

と思います。そもそも農家を

減らしたことで収穫がへり需

給のバランスが崩れたことで

起こったことが始まりではな

いのかな。

そこで前農水大臣は備蓄米

を放出することになりましたが、

なかなか市場に出回ることが

なかったです。あれやこれや

と言いつつしていましたが、J

Aが抱え込んでいたとか流通

が滞っているとか責任のなす

りつけ合いが始まりました。

そうこうするうちに前農水大

臣の不適切発言などをマスメ

ディアが取り上げ、大臣交代

ということになりました。そ

こで登場したのが小泉農水大

臣です。そして魔法のように

残っている備蓄米を随意契約

という形で速やかに市場に送

り出しました。マスメディア

ではまるで英雄のような扱い

で毎日取り上げられていまし

たね。まるで台本があるかの

ように速やかに事が進んで気

持ちがいいというか気持ち悪
いというか…。

そのうち某野党党首が一年

経ったら家畜の餌という発言

をして謝罪に追い込まれまし

たね。私的には何故事実を言っ

て謝罪しなければならぬの

か分かりません。これもマス

メディアでは問題発言のよう

に取り上げられました。しか

しこの『小泉米』と言われる『古

古米』は店頭では2000

円前後で販売されました。で

すが、これまでの値上がりし

た通常のお米からすれば安さ

が際立っています。一年前

までの通常のブランド米より

少し安いだけです。すると家

畜の餌として売るときは最低

5キロ85円とか言われてい

て、その米が5キロ2000

円ってどうなの？そもそも国

民の税金で購入した備蓄米で

はないかと疑問に感じるのは

私だけなのかな。そんな『備

蓄米』に名前をつけてもらお

うと大臣が発信したところS

NS界限では『ななひかり』

と言つ命名がされ秀逸でした。

ただ笑ってばかりもいられま
せん。最近耳にした情報でこ

の備蓄米には本来カビ毒検査

が義務付けされていましたが、

今回このカビ毒検査が任意に

変更されていた事にびっくり

です。これはYOUTUBE

情報なのですが、ある配信者

が大手有名備蓄米販売店にカ

ビ毒検査について質問を投げ

たところ「回答は、控える」

とのこと。非常事態だからと

安全性を担保できないなんて

信用もなにもあったもんじゃ

ない。他にも統計が正確でな

いと言う事実。これも農水省

の中では分かっていたことで、

正しくしようという行動は誰

もとらなかつたという事実。

米の作況指数についても農水

省発表が豊作でも農家の方の

実感からは「???」が浮か

んでいるようです。それで不

正確な米の作況指数を廃止す

るとのこと、それは違うんじや

ないかな。正しい作況指数を

作ればいいだけでは？正確な

情報は知られたくないのかな。

お米も足りなくなるわな。

編集後記

最近日本の安全が崩壊し

ているように感じます。先

日テレビで見た小学生の中

に中国人運転の車が突っ込

んでしまったというニュー

スを見ました。この中国人

お酒を飲んでいたので知った

です。後日談として知った

のはその中国人は不起訴と

なったようです。飲酒また

は酒気帯びの運転手が小学

生にけがをさせたのに起訴

されないってどんな法律の

適用でそうなるの？これが

日本人であつたり高齢者で

あればマスメディアが賑や

かになるのでしょうかが外国

人だとなりません。こんな

ことが日本のあちらこちら

で起こっているのです。婦

女暴行を繰り返した違法入

国者の不起訴処分。この国

は違法入国した外国人で

あつたり、特定の国の人

には法律を適用できない法律

でもあるのでしょうか。



さわやかからいふ

事業所案内



さわやかからいふ本社・中川事業所

- 訪問介護事業 2371000759
- 居宅介護支援事業 2371002177
- デイサービス事業 2371003019
- 介護教育事業 介護職員初任者研修
同行援護従業者養成研修

〒454-0024
 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL : 052-364-6001 FAX : 052-364-6005
 デイサービス「まほろば」
 TEL : 052-364-6007 FAX : 052-363-6027



中村事業所

- 住宅型有料老人ホーム
- デイサービス事業 2370503514

住宅型有料老人ホーム「さわやかの家 稲西」
 TEL : 052-414-7704
 デイサービス「まほろば稲西」
 TEL : 052-414-7335
 〒453-0849 名古屋市中村区稲西町90番地
 FAX : 052-414-7336

ウイズレント

- 福祉用具貸与
- 介護予防福祉用具貸与
- 特定福祉用具販売
- 特定介護予防福祉用具販売 2371003142
- 名古屋市介護保険
住宅改修費受領委任払 7681000058

〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL : 052-304-8008 FAX : 052-364-6005



みずほ事業所

- 訪問介護事業 2370800993
- 居宅介護支援事業 2370801231

〒467-0012
 名古屋市瑞穂区豊岡通1丁目25番地
 シャンボール近藤 1F
 TEL : 052-737-6565 FAX : 052-737-6567

さわやかからいふ スタッフ募集

- | | | |
|------------|-------|-------------|
| ①登録ヘルパー | (パート) | 【中川・みずほ事業所】 |
| ②有料老人ホーム | (パート) | 【中村事業所】 |
| ③サービス提供責任者 | (パート) | 【中川・みずほ事業所】 |
| ④介護支援専門員 | (正社員) | 【中川・みずほ事業所】 |

採用サイト PC/スマホ

<https://sawayakalife-saiyo.jp>



電話でのお問い合わせは

0120-976-619 まで

さわやかからいふホームページ

<https://sawayakalife.jp>



さわやかからいふフェイスブック

<https://www.facebook.com/sawayakalife>



発行所/
 〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地

発行人/
 (株)さわやかからいふ

※ 掲載記事・写真の一部または全部を無断転載することを禁じます。